

平成26年度 第2回 広島市立広島市民病院治験審査委員会議事概要

開催日時：平成26年5月27日(火) 17時30分～18時40分

開催場所：広島市立広島市民病院 管理棟2階 会議室

出席委員名：檜垣健二、雑賀隆史、安井耕三、嶋谷祐二、松川啓義、詫間義隆、壽川千代美、堀田悦子、志和資朗、古川千加志、建部賢次、金山薫、開浩一

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験段階	審議事項	審議内容	審議結果
2014-5	ファイザー(株)	ファイザー株式会社の依頼による1st line ER陽性HER2陰性乳癌患者を対象としたPD-0332991の国内第Ⅱ相試験	I / II	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2014-6	塩野義製薬(株)	塩野義製薬株式会社の依頼によるS-588410の第2相試験	II	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2014-7	興和(株)	TG高値を示す脂質異常症患者を対象としたK-877の52週長期投与試験	III	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2009-7	グラクソ・スミスクライン(株)	切除可能なMAGE-A3抗原陽性の非小細胞肺癌患者を対象とした術後補助療法としてのAS15アジュバント添加recMAGE-A3がん免疫療法剤の有効性を評価するための、二重盲検、無作為化、プラセボ対照、第Ⅲ相臨床試験	III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用、定期報告等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2011-6	岩本康男	非小細胞肺癌完全切除後Ⅱ-Ⅲ期のEGFR変異陽性例に対するシスプラチン+ビノレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(多施設共同医師主導治験)	III	治験の継続審議	・モニタリング報告書について審議した。	承認
2011-8	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象としたCS-747S(プラスゲレル塩酸塩)の第Ⅲ相試験	III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用、定期報告、措置報告等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2011-15	ユーシービー・ジャパン(株)	レベチラセタム(L059)の強直間代発作(部分発作における二次性全般化を除く)を有するてんかん患者を対象とした二重盲検比較試験	III	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	/
2011-17	エーザイ(株)	エーザイ株式会社の依頼による難治性局在関連てんかん患者を対象としたE2007の第Ⅲ相臨床試験	III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験段階	審議事項	審議内容	審議結果
2012-2	武田薬品工業(株)	武田薬品工業株式会社の依頼による第1/2相試験	I / II	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2012-5	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による肺癌患者を対象としたNimotuzumabの第III相試験	III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(定期報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2012-7	大鵬薬品工業(株)	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるABI-007の胃癌患者を対象とした第III相試験	III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-1	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼によるRO4368451(pertuzumab)の転移性胃癌を対象とした第III相試験	III	治験の継続審議	・治験実施状況報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-2	アステラス製薬(株)	アステラス製薬依頼の前立腺癌を対象とするASP3550の第III相試験	III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用、定期報告等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-3	(株)グリーンペプタイド	ITK-1の前立腺癌に対するプラセボ対照第III相二重盲検試験	III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-6	MSD(株)	MK-3475の第II/III相試験	II / III	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書、同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験段階	審議事項	審議内容	審議結果
2013-7	ファイザー(株)	ファイザー株式会社の依頼による乳がん患者を対象としたPD-0332991の第3相試験	Ⅲ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の追加および削除、契約症例の追加について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2013-8	(株)大塚製薬工場	株式会社大塚製薬工場の依頼による末梢静脈栄養法が必要な消化器術後患者を対象としたOPF-105の臨床第Ⅲ相試験	Ⅲ	報告	・治験分担医師の追加について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2013-11	ノバルティスファーマ(株)	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による日本人の急性心不全患者を対象としたserelaxinの第Ⅱ相試験	Ⅱ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-12	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象としたR05304020とR04368451の第Ⅲ相試験	Ⅲ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用、定期報告等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、治験薬概要書、同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-13	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼によるトラスツズマブ エムタンシン(遺伝子組換え)の第Ⅱ相臨床試験	Ⅱ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(定期報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-14	中外製薬(株)	HER2陽性の手術不能又は再発乳癌に対する一次治療としてのペルツズマブ、トラスツズマブ及びドセタキセル併用療法の有効性及び安全性を検討する製造販売後臨床試験	Ⅳ	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-15	持田製薬(株)	持田製薬株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎を対象としたMD-0901第Ⅲ相試験	Ⅲ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2014-1	武田薬品工業(株)	クローン病の治療における、MLN0002(300mg)の第3相試験	Ⅲ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用、定期報告等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2014-2	武田薬品工業(株)	潰瘍性大腸炎の治療における、MLN0002(300mg)の第3相試験	Ⅲ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用、定期報告等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験段階	審議事項	審議内容	審議結果
2011-13	檜垣 健二	HER2陽性乳癌におけるDual-HER2 blockage療法 ± ホルモン療法の検討(ランダム化第2相試験)	Ⅱ	治験の継続審議	<ul style="list-style-type: none">・治験実施計画書別冊の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。・モニタリング報告書について審議した。	承認